

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成27年5月21日(2015.5.21)

【公開番号】特開2015-62754(P2015-62754A)
【公開日】平成27年4月9日(2015.4.9)
【年通号数】公開・登録公報2015-023
【出願番号】特願2015-3973(P2015-3973)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月27日(2015.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、これに鑑みてなされたもので、その目的は、遊技盤を新たな態様で装飾することで興趣の低下を抑制するパチンコ遊技機を提供することにある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

請求項 1 に係るパチンコ遊技機は、遊技球が流下可能とされた遊技パネルを具備する遊技盤を備えたパチンコ遊技機において、

前記遊技盤に設けられ、側部から光を入射可能とされた透光性を有する導光板と、
前記導光板の側部に光を入射するための光源と、
前記遊技盤に設けられ、所定の演出画像を表示する演出表示部と、
遊技の進行を制御する主制御手段と、
前記主制御手段から送信されたコマンドに基づいて、遊技に関する演出を制御する周辺制御手段と、
を備え、

前記導光板の面部には、前記演出表示部に表示される特定の画像に関連する特定の情報が設けられており、

前記光源からの光が前記導光板の側部に入射されることで、前記特定の情報が前記導光板の面部に表出されるものであって、

前記周辺制御手段は、
前記光源の発光と前記演出表示部の表示とを制御可能であって、
遊技進行過程における所定期間に、前記演出として、前記演出表示部に前記特定の画像を表示させるとともに、前記光源を発光させて前記導光板の面部に前記特定の情報を表出させる特別演出を実行可能である、

ことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0009】

請求項1に係るパチンコ遊技機によれば、遊技盤を新たな態様で装飾することで興趣の低下を抑制することができる。

【手続補正5】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

遊技球が流下可能とされた遊技パネルを具備する遊技盤を備えたパチンコ遊技機において、

前記遊技盤に設けられ、側部から光を入射可能とされた透光性を有する導光板と、

前記導光板の側部に光を入射するための光源と、

前記遊技盤に設けられ、所定の演出画像を表示する演出表示部と、

遊技の進行を制御する主制御手段と、

前記主制御手段から送信されたコマンドに基づいて、遊技に関する演出を制御する周辺制御手段と、

を備え、

前記導光板の面部には、前記演出表示部に表示される特定の画像に関連する特定の情報が設けられており、

前記光源からの光が前記導光板の側部に入射されることで、前記特定の情報が前記導光板の面部に表出されるものであって、

前記周辺制御手段は、

前記光源の発光と前記演出表示部の表示とを制御可能であって、

遊技進行過程における所定期間に、前記演出として、前記演出表示部に前記特定の画像を表示させるとともに、前記光源を発光させて前記導光板の面部に前記特定の情報を表出させる特別演出を実行可能である、

ことを特徴とするパチンコ遊技機。